

～船橋市GIGAスクール構想について～ 1人1台学習端末を使った新しい学びがスタートします

Society5.0時代に生きる子供たちにとってICTを適切に活用できることは必要不可欠な能力になります。文部科学省の示すGIGAスクール構想の実現に向け、船橋市ではICT環境の整備等を進めています(船橋市GIGAスクール構想)。今後、各学校に学習端末等が整備され、それらを活用した『新しい学び』がスタートします。



*GIGAスクール構想とは

子供たち1人につき1台の端末(パソコンやタブレット)と高速大容量の通信ネットワークを整備することで、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、協働的に学ぶことで資質・能力が確実に育成できる教育ICT環境を実現する構想。

*Global and Innovation Gateway for Allの略

* Society5.0時代とは

国が提唱する未来社会の構想。人工知能やビッグデータ、IoT等の技術の急速な進展に伴い、これらの先端技術が高度化し、あらゆる産業や社会生活に取り入れられ、社会の在り方そのものが劇的に変わる時代。

整備される主なICT環境 1人1台の学習端末

iPad 8th Gen NEC Chromebook Y2



小学校及び特別支援学校



中学校

1人1台学習端末が整備されます。『朝、登校したら教室の保管庫(充電庫)から取り出し、机にしまい、帰るときに保管庫に戻す』そのような姿が、学校の新しい日常になります。

教室に電子黒板

電子黒板



小学校第3学年以上の普通学級、特別支援学級及び特別支援学校
※中学校の各学級には整備済み

GIGAスクール構想で目指す授業

これまでの
教育実践の蓄積



ICT



学習活動の一層の充実
主体的・対話的で深い学びの
視点からの授業づくり

これまでの教育実践とICTのベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す教育を行います。



みんなの考えを端末で共有し、グループごとに意見をまとめる



自分の課題(調べたいこと)をインターネットで検索

自分のペースで個別の課題に取り組む